

2017 年 12 月 6 日

フィジー・エアウェイズ、成田＝ナンディ線の新規就航を発表

フィジーの国営航空会社であるフィジー・エアウェイズは、本日、日本とフィジーを結ぶ週 3 便の直行便の就航を発表しました*。日本から南太平洋へ多くの旅行者を運ぶ唯一の直行便となります。

2018 年 7 月 3 日より、成田空港からナンディ国際空港へ就航が開始されます。火曜日、金曜日、日曜日発の週 3 便を運航し、フィジーと日本の間で年間 80,000 席を提供します。

*関係当局の認可を前提としています。

フィジー・エアウェイズの CEO 兼 マネージング・ディレクターであるアンドレ・ヴィルジョエンは、次のように述べています。「今回発表した日本とフィジー間の週 3 便の運航は、日本の旅行者にとってフィジーと南太平洋へのアクセスをかつてない程容易にするでしょう。我々は、人の手の加わっていないフィジーの 333 の島を日本の皆様と共有できることを非常に嬉しく思います。フィジーの他に類を見ないホスピタリティ精神と暖かさは、日本からの旅行者に、ただのビーチリゾートとは異なる、ユニークかつ文化的な経験を与えてくれるでしょう。フィジー・エアウェイズのフライトは、乗客の皆様が、フィジーでの時間を最大限活用できるように設定されています。成田発のフライトはナンディへ午前中に到着し、弊社子会社であるフィジー・リンクのフィジー国内路線へ乗り継ぎ、サブサブやタベウニといった主要な観光スポットへ気軽に行くことが可能です。加えて、乗客の皆様は、到着してすぐに美しいマヌザ諸島やヤサワ諸島等の素晴らしいリゾートへ船で行くこともできます。」

成田＝ナンディ線の就航は、休暇先としての需要が高まるフィジーをより多くのお客様に楽しんでもらうため、アジア域内のネットワークを拡張するという、フィジー・エアウェイズの事業展開の一環であり、最新の発表です。

アンドレ・ヴィルジョエンは、こうも述べています。

「今年、およそ 1,340 万の日本の居住者がすでに海外へ旅行しています**。我々はこの海外旅行需要にビジネスチャンスを見出しています。」

**出典：JTB Tourism Research & Consulting Co., Japanese outbound tourists statistics

日本路線のスケジュール (2018 年 7 月 3 日より)

便名	出発地	目的地	出発時間	到着時間	運航日	機材
FJ350	成田	ナンディ	21:25	09:05+1	火・金・日	A330-200/300
FJ351	ナンディ	成田	13:25	19:30	火・金・日	A300-200/300

最高のプロダクトでフィジーへ成田＝ナンディ線にはビジネスクラス 24 席、エコミークラス 249 席の座席配列の A330 を導入します。

ビジネスクラスの特徴:



- 角度調整可能なライフラットシート（水平から 8 度角度まで）
- シートは最長で 76 インチになり、プライバシー保護のためのデバイダーを装備
- 直接通路にアクセス可能な通路側 18 席、窓側 8 席
- それぞれの座席に個人用電源とコネクターを完備
- 15.4 インチのモニター
- 映画、テレビ番組、ドキュメンタリー、音楽といった数百時間に上る機内エンターテイメントオプション
- セレブリティシェフであるロバート・オリバーにより創作された機内食や組み合わせが可能なアラカルトメニュー
- 受賞記録のあるワイン、蒸留酒、リキュール、ビールをご用意
- 40kg までの手荷物預け入れ許容量

エコノミークラスの特徴:



- 7.5 インチのリクライニング（1.5 インチ前方へ動きます）が可能な人間工学に基づいて設計された座席
 - 電子機器の接続口
 - 10.6 インチのモニター
 - エンターテイメントオプション
 - 暖かい機内食と、ビール、蒸留酒、ワイン等のドリンクオプション
 - 23kg までの手荷物預け入れ許容量
-



フィジー・エアウェイズについて

1951年に設立されたフィジー・エアウェイズ・グループは、フィジーの国営航空会社であるフィジー・エアウェイズ、その子会社であるフィジーの国内線を運航するフィジー・リンク、そしてリージョナルキャリアである Pacific Call Comm Ltd を傘下に持ち、デナラウ島の Sofitel Fiji Resort & Spa が 38.75%の株式を保有する筆頭株主です。ナンディ国際空港とナウソリ国際空港をハブ空港に、フィジー・エアウェイズとフィジー・リンクは、15か国 69地点（コードシェア便を含む）にサービスを提供しています。渡航先にはフィジー、オーストラリア、ニュージーランド、米国、カナダ、英国、香港、シンガポール、インド、クリスマス島、キリバツ、サモア、ソロモン諸島、トンガ、ツバル、バヌアツ等が含まれます。フィジーへの渡航者の64%へサービスを提供するフィジー・エアウェイズ・グループは、1,000名以上の従業員を擁し、8億1,500万フィジードル（約3億9,000万米ドル）以上の収益を生み出しています。また、フィジー・エアウェイズは2013年6月、エア・パシフィック航空からフィジー・エアウェイズへブランド名変更をいたしました。フィジー・エアウェイズに関する詳細はこちらをご覧ください。www.fijiairways.com

フィジー・エアウェイズ
日本地区総代理店
株式会社 エアシステム
TEL : 03-3593-6731
FAX : 03-3593-6534
